

Ⅱ 一般入試

Ⅱ-1 出願資格

次のいずれかに該当する者又は2023年3月までに該当する見込みの者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の研究科に入学した者で、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもの
- (10) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達したものの
- (11) 大学に3年以上在学した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認められたもの
- (12) 外国において学校教育における15年の課程を修了した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認められたもの
- (13) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認められたもの
- (14) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認められたもの

(注1) 「Ⅱ-1：出願資格」(2)に該当する者とは、次のいずれかの者です。

- ① 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行する学位授与（申請受理）証明書を提出できる者
- ② 学位規則（昭和28年文部省令第9号）第6条第1項の規定に基づき独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者で、当該専攻科の修了が見込まれること及び当該者が学士の学位の授与を申請する予定であることを当該専攻科の置かれる短期大学長又は高等専門学校長が証明できる者

(注2) 「Ⅱ-1：出願資格」(3)に該当する「外国において学校教育における16年の課程を修了した者」とは、外国において正規の学校教育における16年の課程を修了した者です。

なお、大学卒業までに16年を要する国で修学した者が、飛び級している場合は、16年目の課程を修了していれば、22歳未満であっても上記に該当します。

(注3) 「Ⅱ-1：出願資格」(9)に該当する「学校教育法第102条第2項の規定により他の研究科に入学した者で、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもの」とは、他の研究科へ飛び入学により入学した学生が本研究科へ入学を希望する場合、「Ⅴ 各入試共通事項（出願書類・合格発表・入学手続き・その他）」の「1 出願に必要な書類等」に記載の「⑮ 他研究科での在学期間証明書」を提出できる者です。

(注4) 「Ⅱ-1：出願資格」(10)に該当する「大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者」とは、出願資格の審査として、書類審査の後に学力検査（筆記試験、口

頭試問)及び面接を行い、出願資格を認めた者です。

ただし、提出書類等により、個人の能力の確認ができる場合は、筆記試験は免除することがあります。

(注5) 「Ⅱ-1：出願資格」(10)～(14)により出願する場合は、出願に先立ち出願資格審査を行いますので、下記「Ⅱ-2：日程(全体)・選抜方法等」の「1 出願資格審査」により、期限内に出願資格審査の申請を行ってください。

なお、「Ⅱ-1：出願資格」(11)は、先端機械学講座、知能機械システム講座、電気電子機能開発学講座、計算機科学講座、情報通信システム学講座、応用化学講座においては「学部3年次生」を対象とします。

(注6) 「Ⅱ-1：出願資格」(12)に該当する「外国において学校教育における15年の課程を修了した者」とは、大学卒業までに15年を要する国において、飛び級し、大学教育を修了した者も含まれます。

Ⅱ-2 日程（全体）・選抜方法等

1 出願資格審査

「Ⅱ-1：出願資格」(10)～(14)における入学志願者は、出願に先立ち出願資格審査を行いますので、事前に出願資格審査要項を「Ⅵ 出願書類提出・問い合わせ先」に請求し、A日程、B日程それぞれの期限までに提出してください。

【A日程】申請書類提出期間 2022年10月25日（火）～10月26日（水）（必着）

【B日程】申請書類提出期間 2022年11月 1日（火）～11月 2日（水）（必着）

審査結果は、A日程・B日程ともに2022年11月24日（木）（予定）に本人に通知します。

2 障がい等のある方の出願

障がい等のある入学志願者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願に先立ち、次により相談してください。

相談結果の通知及び特別な配慮に基づく必要な措置を講ずるための所要時間を考慮し、少しでも早く相談してください。

相談期限 【A日程】2022年10月26日（水）

【B日程】2022年11月 2日（水）

相談方法 「出願に伴う事前相談書」を請求して医師の診断書、障害者手帳の写し（交付されている方のみ）を添えて、「Ⅵ 出願書類提出・問い合わせ先」に相談してください。

3 出願手続

入学志願者は、出願前のなるべく早い時期に志望指導教員と連絡を取り、研究内容等について相談してください。

(1) 出願方法

入学志願者は、(5)の「出願に必要な書類等」を、出願期間内に必着するよう郵送するか、窓口を持参してください。

郵送する場合は、必ず「書留・速達」とし、封筒の表に「大学院環境生命自然科学研究科博士前期課程一般入試 A 日程又は B 日程出願書類在中」と朱書して、上記の出願期間内に必着するように郵送してください。

持参する場合の受付時間は、8:30 から 17:00 までです。

(2) 出願期間

【A日程】2022年12月 5日（月）～12月 7日（水）

【B日程】2022年12月12日（月）～12月14日（水）

(3) 提出先

「Ⅵ 出願書類提出・問い合わせ先」へ提出してください。

(4) 出願上の注意

- ① 出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。
- ② 出願書類受理後は、いかなる理由があっても返却しません。
- ③ 出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- ④ 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。
- ⑤ 改姓（名）前の証明書を使用する場合の提出書類については、志願票の氏名と異なる旧姓（名）の記載さ

れた証明書も使用できますが、その場合は、改姓（名）の日付と新旧姓（名）を入学志願者本人が記入した文書（様式は任意です。）を添付してください。

(5) 出願に必要な書類等

「Ⅴ 各入試共通事項（出願書類・合格発表・入学手続き・その他）」の「1 出願に必要な書類等」に記載のとおり。

4 受験票の交付

【A 日程】受験票は、2022年12月14日（水）頃に本人あて発送します。

なお、12月20日（火）までに到着しない場合には、「Ⅵ 出願書類提出・問い合わせ先」に連絡してください。

【B 日程】受験票は、2023年 1月 4日（水）頃に本人あて発送します。

なお、1月12日（木）までに到着しない場合には、「Ⅵ 出願書類提出・問い合わせ先」に連絡してください。

5 試験当日の日程

「Ⅱ-3：【A 日程】試験当日の日程」，「Ⅱ-4：【B 日程】試験当日の日程」に記載のとおり。

6 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、学力検査等（筆記試験，口頭試問）及び書類審査の結果を総合して行います。学力検査等の試験科目，日時及び場所等の詳細は，次ページからの表を参照してください。

Ⅱ-3：【A日程】試験当日の日程

【一般入試・A日程】都市環境創成学，農村環境創成学

専攻・講座		2022年12月26日(月)																			
環境生命自然科学	都市環境創成学	<p>10:00~12:00 専門科目 ①構造力学，②水理学，③地盤工学，④構造材料学，⑤計画学※1，⑥環境学※2，⑦建築設計学，⑧建築計画学，⑨建築環境学の9科目から，以下に示す志望する教育研究分野が指定する1科目を含む3科目を選んでください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教育研究分野</th> <th>指定する科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木質構造設計学</td> <td rowspan="3">①構造力学</td> </tr> <tr> <td>耐震構造設計学</td> </tr> <tr> <td>鋼構造設計学</td> </tr> <tr> <td>水工学</td> <td>②水理学</td> </tr> <tr> <td>地盤・地下水学</td> <td>③地盤工学</td> </tr> <tr> <td>木質材料学</td> <td rowspan="2">④構造材料学</td> </tr> <tr> <td>コンクリート構造設計学</td> </tr> <tr> <td>建築設計学</td> <td>⑦建築設計学</td> </tr> <tr> <td>建築計画学</td> <td>⑧建築計画学</td> </tr> <tr> <td>都市・建築環境学</td> <td>⑨建築環境学</td> </tr> </tbody> </table> <p>また，岡山大学環境理工学部環境デザイン工学科卒業生・卒業予定者以外の受験者に対しては，上記の9科目からの選択数を，志望する教育研究分野が指定する1科目を含む2科目とし，代わりに，「入学後の研究計画」についての小論文が課せられます。 なお，志望する教育研究分野が指定する科目の成績を重視します。</p> <p>※1 ⑤計画学：内容は，都市地域計画学，交通計画学，景観工学です。 ※2 ⑥環境学：内容は，水質・上下水道学，廃棄物マネジメントです。</p> <p>13:30~ 口頭試問 岡山大学環境理工学部環境デザイン工学科卒業生・卒業予定者以外の受験者に対する口頭試問は，「入学後の研究計画」を重視した内容とします。 岡山大学環境理工学部環境デザイン工学科卒業生・卒業予定者も口頭試問を実施します。</p>	教育研究分野	指定する科目	木質構造設計学	①構造力学	耐震構造設計学	鋼構造設計学	水工学	②水理学	地盤・地下水学	③地盤工学	木質材料学	④構造材料学	コンクリート構造設計学	建築設計学	⑦建築設計学	建築計画学	⑧建築計画学	都市・建築環境学	⑨建築環境学
	教育研究分野	指定する科目																			
木質構造設計学	①構造力学																				
耐震構造設計学																					
鋼構造設計学																					
水工学	②水理学																				
地盤・地下水学	③地盤工学																				
木質材料学	④構造材料学																				
コンクリート構造設計学																					
建築設計学	⑦建築設計学																				
建築計画学	⑧建築計画学																				
都市・建築環境学	⑨建築環境学																				
環境生命自然科学	農村環境創成学	<p>10:00~12:00 専門科目 選択科目については， 応用生態学，土壌圏管理学，生産基盤管理学，地形情報管理学分野を志望する受験者は自然環境管理学系， 農村環境水文学，流域水文学分野を志望する受験者は水利水文学系， 環境施設設計学，環境施設管理学分野を志望する受験者は環境施設学系， 国際農村環境学，環境経済学，農村計画学分野を志望する受験者は環境経営学系の科目を選んでください。</p> <p>13:30~ 口頭試問</p>																			

試験場：試験場は，受験票を送付する際に通知します。

(注) 口頭試問の試験室等は，試験日に指示します。

【一般入試・A日程】環境生態学，人間生態学

専攻・講座		2022年12月26日(月)
環境生命自然科学	環境生態学	<p>10:00~12:00 専門科目 森林生態学，土壤生態管理学，水系保全学，応用昆虫学，昆虫学，生物生産システム工学，資源管理学，農業経営学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。</p> <p>13:30~ 口頭試問</p>
	人間生態学	<p>10:00~12:00 専門科目 志望する教育研究分野の指定する科目を受験してください。</p> <p>「数理データ活用学教育研究分野」 応用数理学（内容は，基礎数学，代数トポロジー，代数学です。）</p> <p>「応用数理学教育研究分野」 応用数理学（内容は，基礎数学，代数トポロジー，代数学です。）</p> <p>「数理モデル解析学教育研究分野」 応用数学（内容は，基礎数学，微分方程式，数値解析です。）</p> <p>「現象数値解析学教育研究分野」 応用数学（内容は，基礎数学，微分方程式，数値解析です。）</p> <p>「環境統計学教育研究分野」 統計学（内容は，多変量解析，数理統計学，実験計画法です。）</p> <p>「環境調査実験解析学教育研究分野」 統計学（内容は，多変量解析，数理統計学，実験計画法です。）</p> <p>13:30~ 口頭試問 「入学後の研究計画」の内容に関する口頭試問を行います。なお，必要に応じて口頭試問の中で，志望分野の基礎学力に関する試問を行います。</p>

試験場：試験場は，受験票を送付する際に通知します。

(注) 口頭試問の試験室等は，試験日に指示します。

【一般入試・A日程】持続可能社会形成学，物質エネルギー学

専攻・講座		2022年12月26日(月)							
環境生命自然科学	持続可能社会形成学	<p>10:00~12:00 専門科目 ①構造力学，②水理学，③地盤工学，④構造材料学，⑤計画学^{※1}，⑥環境学^{※2}の6科目から，志望する教育研究分野が指定する1科目を含む3科目を選んでください。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>教育研究分野</th> <th>指定する科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>都市・交通計画学</td> <td>⑤計画学</td> </tr> <tr> <td>廃棄物管理循環学</td> <td rowspan="2">⑥環境学</td> </tr> <tr> <td>水質衛生学</td> </tr> </tbody> </table> <p>また，岡山大学環境理工学部環境デザイン工学科卒業生・卒業予定者以外の受験者に対しては，上記の6科目からの選択数を，志望する教育研究分野が指定する1科目を含む2科目とし，代わりに，「入学後の研究計画」についての小論文が課せられます。 なお，志望する教育研究分野が指定する科目の成績を重視します。</p> <p>※1 ⑤計画学：内容は，都市地域計画学，交通計画学，景観工学です。 ※2 ⑥環境学：内容は，水質・上下水道学，廃棄物マネジメントです。</p> <p>13:30~ 口頭試問 岡山大学環境理工学部環境デザイン工学科卒業生・卒業予定者以外の受験者に対する口頭試問は，「入学後の研究計画」を重視した内容とします。 岡山大学環境理工学部環境デザイン工学科卒業生・卒業予定者も口頭試問を実施します。</p>	教育研究分野	指定する科目	都市・交通計画学	⑤計画学	廃棄物管理循環学	⑥環境学	水質衛生学
	教育研究分野	指定する科目							
都市・交通計画学	⑤計画学								
廃棄物管理循環学	⑥環境学								
水質衛生学									
物質エネルギー学	<p>10:00~12:00 専門科目 必須科目として物理化学から2問出題します。選択科目として，有機化学，無機化学，化学工学から各2問ずつ計6問を出題します。そのうちから3問選択してください。</p> <p>なお，成績優秀者を対象として，成績証明書に基づく書類審査により専門科目の筆記試験を免除し，口頭試問のみを課す場合があります。 筆記試験免除者への通知は，受験票送付の際に併せて行います。</p> <p>13:30~ 口頭試問 岡山大学環境理工学部環境物質工学科卒業生・卒業予定者のうち，筆記試験受験者は口頭試問を免除します。 また，岡山大学環境理工学部環境物質工学科卒業生・卒業予定者以外の受験者に対しては，口頭試問の結果を重視します。</p>								

試験場：試験場は，受験票を送付する際に通知します。

(注) 口頭試問の試験室等は，試験日に指示します。

【一般入試・A日程】生物機能化学，植物ストレス科学，植物機能開発学，動物機能開発学

日 時 専 攻 ・ 講 座		2022年12月26日（月）	
		専門科目 10：00～12：00	□頭試問 13：30～
環境生命自然科学	生物機能化学	<p>岡山大学農学部卒業者・卒業予定者は，①～④4科目全てを解答してください。</p> <p>①生物機能化学基礎（有機化学基礎、生物化学基礎、応用微生物学基礎）， ② 有機化学，③ 生物化学，④ 応用微生物学</p> <p>上記以外の受験者は，次の3科目を解答してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必修問題：上記①の1科目 ・選択問題：上記②～④のうち1科目 ・選択問題：志望する教育研究分野の小論文の1科目 	□頭試問
	植物ストレス科学	/	□頭試問
	植物機能開発学	<p>植物病理学，遺伝子工学，作物遺伝育種学，園芸利用学，作物生産学，果樹園芸学，野菜花卉園芸学，作物学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。</p>	□頭試問
	動物機能開発学	<p>家畜繁殖学，動物発生工学，動物生理学，動物育種学，動物遺伝学，動物栄養学，動物応用微生物学，生殖補助医療学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。</p>	□頭試問

試験場：試験場は，受験票を送付する際に通知します。

(注) □頭試問の試験室等は，試験日に指示します。

Ⅱ-4：【B日程】試験当日の日程

【一般入試・B日程】分析地球惑星化学，実験地球惑星物理学

日 時		2023年 1月21日(土)	
		専攻・講座	専門科目
環境生命自然科学	分析地球惑星化学		9:30~
	実験地球惑星物理学		9:30~

試験場：後日連絡します。

(注1) 成績証明書等に基づく書類審査により、口頭試問を免除する場合があります。

(注2) 前記の口頭試問の日時は、志願者に連絡の上、変更することがあります。

【一般入試・B日程】数理科学，物理科学，物質基礎科学，生物科学，地球システム科学

日 時		2023年 1月21日(土)	
		専攻・講座	専門科目
環境生命自然科学	数理科学	9:00~12:30 数 学	14:00~
	物理科学	9:00~12:30 物 理 学	14:00~
	物質基礎科学		13:00~
	生物科学		13:00~
	地球システム科学		14:00~

試験場：岡山大学理学部（岡山市北区津島中3-1-1）

(注1) 口頭試問の試験室等は、試験日に指示します。

(注2) 英語筆記試験は実施せず、英語能力試験の成績を利用します。詳細は「V 各入試共通事項（出願書類・合格発表・入学手続き・その他）」⑩を参照してください。

【一般入試・B日程】

先端機械学，知能機械システム学，電気電子機能開発学，計算機科学，情報通信システム学，応用化学

※「Ⅱ 一般入試」において、「Ⅱ-1：出願資格」(11)～(14)に該当する者のみを対象として募集を行います。

専攻・講座		日時	2023年 1月21日(土)	
			外国語 ・ 専門科目	口頭試問
環境生命自然科学	先端機械学	なし		10:00～
	知能機械システム学	なし		10:00～
	電気電子機能開発学	なし		10:00～
	計算機科学	13:00～15:30 選択科目 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 応用数学 コンピュータアーキテクチャ データ構造とアルゴリズム オペレーティングシステム 人工知能 オートマトンと言語理論 </div> 上記6科目から4科目選択	16:00～	
	情報通信システム学	なし		10:00～
	応用化学	13:00～16:00 必須科目 有機化学・無機化学・物理化学		16:30～

試験場：岡山大学工学部（岡山市北区津島中3-1-1）

(注1) 定められた全部の科目を受験しなければなりません。一部の科目でも受験しなかった場合は、不合格とします。

(注2) 外国語試験において英語筆記試験は実施せず、英語能力試験の成績を利用します。

詳細は「Ⅴ 各入試共通事項（出願書類・合格発表・入学手続き・その他）」⑩を参照してください。

(注3) 試験室等は、受験票送付時に案内します。